

(別紙様式4)

令和3年3月19日

研究開発中間報告書

高校教育課長 様

学校名 兵庫県立夢野台高等学校
学校長名 北川 真一郎

ひょうごスーパーハイスクール研究開発中間報告書を、下記により提出します。

記

1 事業の実施期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

2 研究開発構想名

教育の未来に挑戦する夢高プロジェクト
～グローバルな教育文化と心理学の視点に立って～

3 研究開発の概要

日本や海外の教育についての実践的探究と、人間の発達や学習についての心理学的探究を学びの両輪として、人間への多面的な理解を深め、豊かな創造性を備えた、持続可能な社会の創り手を育成する。また、本研究の成果をふまえて、令和4年度に教職類型を改編し、取り組みを継続する。

4 研究の進捗状況

(1) 実施日程

実施項目	実施日程											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
グローバル教育実践	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	5
心理学共同演習	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
教職類型としての活動	0	0	3	3	1	1	6	5	0	1	3	3

(2) 実績の説明

①研究開発の内容について

・グローバル教育実践

海外の小中学校観察実習及び教員養成系大学の学生との交流の機会を設ける。事前学習として、オンラインでの事前交流やパソコン・タブレット端末を活用した高度な英語運用能力の育成を図る。この取り組みを通して、教育が社会の発展に果たす役割について理解し、公共の精神を学ぶとともに、国際社会の一員として社会の発展や環境の保全に貢献し、未来を拓く主体性のある日本人を育成する。

<今年度の実績>

11/30(月) 英語科教員複数名による英会話レッスン①

12/7(月) 英語科教員複数名による英会話レッスン②

12/21(月) 臺北市立松山高級商業家事職業学校学生とのオンライン交流

3/24(水) ~ 29(月) オンライン交流にむけて集中講座

3/30(火) 西オーストラリア大学日本語専攻学生とのオンライン交流

・心理学共同演習

各グループで「心理」をテーマとした研究課題を設定し、心理学専攻の大学院生と共同演習を実施する。課題の設定、文献やインターネットからのデータや資料等の情報収集、まとめ・表現などの探究により、思考力・判断力・表現力等を身につける。大学院生からの助言を受けながら主体的・協働的に取り組み、互いのよさを生かして新たな価値を創造する。

<今年度の実績>

9/14(月) 心理学入門講座①

同志社大学赤ちゃん学研究センターセンター長 板倉昭二氏

1/18(月) 心理学入門講座②

神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士後期課程 谷口あや氏

3/3(水) 心理学講演会

こころ元気配達人・こころ元気研究所所長 鎌田敏氏

3/8(月) 同志社大学赤ちゃん学研究センター訪問

・各活動の詳細については、別紙の生徒作成による活動報告書を参照とする。

②成果の検証・評価について

・各々の研究内容・成果をワープロソフトで作成し、研究レポート集として一冊にまとめる。

・研究発表会（教職類型発表会）では、活動内容や研究成果をプレゼンテーションソフトで作成し、全校生へのプレゼンテーションを実施することで、探究活動を総括する。教職類型の生徒だけでなく、全校生徒や関係諸機関にも研究成果を還元する。

・研究発表会後に、全校生徒・全職員にアンケートを実施し、アンケート結果から、本研究を検証・評価する。

・すべての活動内容・成果を、本校ホームページ上のブログで発信する。

(3) 研究開発の実施体制について

- ・西オーストラリア大学（日本語専攻）
- ・ブリティッシュヒルズ（福島県）
- ・臺北市立松山高級商業家事職業学校
- ・神戸大学大学院人間発達環境学研究科（心理学専攻）
- ・同志社大学赤ちゃん学研究センター
- ・本校将来構想委員会に本研究事業を位置づける。
- ・本校類型推進部に学年教職類型担当者を加えて、プロジェクトを推進する。

5 次年度の予定、課題及び改善点

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、予定していた通りに本研究を進めることができなかった。次年度は、今年度実施したプログラムに加え、本研究の核でもある「大学院生との共同演習」および「オーストラリアにおけるグローバル教育実践」を実施する。「大学院生との共同演習」では、今年度に学んだ基礎知識をふまえて、各グループで研究テーマを設定し、大学院生に助言を頂きながら演習する。また、「オーストラリアにおけるグローバル教育実践」では、オンライン交流を行う大学生との現地交流と小中学校の観察実習を、春休みに行う。今年度の反省もふまえて、新型コロナウイルスで活動が制限された場合の代替案も考えたい。次年度の予定は以下の通りとする。

令和3年度年間指導計画（予定）

	1年生	2年生
1学期	野外活動（はりまハイツ） 心理学入門講座①（同志社大学教授） 同志社大学赤ちゃん学研究センター訪問 神出学園夏季研修 国際交流① (海外の学生とのオンライン交流)	心理学講演会（神戸大学大学院生） 大学院生との心理学共同演習① グローバル教育実践 神戸大学大学院人間発達環境学研究科訪問
2学期	心理学入門講座②（同志社大学教授） 国際交流②（留学生との交流） 表現力育成講座（ピッコロ劇団）	大学院生との心理学共同演習② 大学院生との心理学共同演習③ 表現力育成講座（ピッコロ劇団）
3学期	心理学入門講座③（同志社大学教授） 心理学に関する読書レポート作成 国際交流③（オーストラリアの大学生とオンライン交流）	研究発表会 グローバル教育実践（オーストラリア訪問）

※新型コロナウイルスの影響でオーストラリアに渡航できない場合は、福島県にあるブリティッシュヒルズにて研修を行う。3泊4日の研修コースに基づき、集中英語講座を受ける。現地さながらの施設・環境を肌で感じ、外国人スタッフとコミュニケーションを図ることで、異文化を体験するとともに国際理解を学ぶ。